

IMC COMPASS:

商慣行規範 倫理および公正な







ISCAR

金属除去の包括的なツー リングソリューション



アルミニウム向け最先端のモジュラーPCD ツールの特別な状態



UNITAC 包括的な 深穴加工製品



TAEGUTEC

金属除去および産業用製品の完 全なツーリングソリューション



金属除去用固体カーバイドお よび高速スチールツール



CBN インサートおよびグリップツールの特殊製造



INGERSOLL

自動車および金型および鋳 型工業向けの切削工具



OUTILTEC

標準ドリル、特殊ガンドリル 、およびステップドリル



IMCD 製造センター 東アジアに位置する ツール製造施設



TUNGALOY

金属除去の包括的なツー リングソリューション



WERTEC

標準ツール、特殊インデックス可能リーマー、ボーリングバー、およびツール



標準および特殊固体カーバ イドエンドミルの製造



CEO のデスクより:

革新、誠実、卓越性が当社の成功をけん引しています。当社は IMC Group 企業の多様な文化や言語を統合し尊重して、優れた一意の企業文化を生み出しています。世界的な業界における当社の傑出した位置づけは、継続的な努力、献身、さらに IMC グループの成功に対する当社従業員および仕事関係者全員の妥協のないコミットメントの直接的な結果です。世界でも地域でも、規制が増え、競争が増してきていることでビジネスを取り巻く環境はより複雑なものになっています。このような課題を認識し、IMC Compass – 倫理および公正な商慣行規範、が当社の主要な価値およびポリシーを確認するために作成されました。IMC の全従業員、意思決定者、事業パートナー、および全アソシエイツが、これらの原則を IMC の名の下に行う全事業に適用することを期待します。誠意と忠実さは成功する組織の隅石です。当社は、可能な限り最高の模範を常に設定し、他者の目標となるように努力することで、当社の誇り高い歴史を引き続き積み重ねていきましょう。

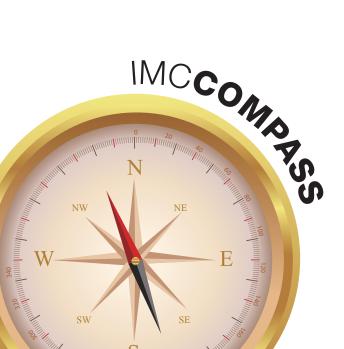
敬具。 Jacob Harpaz IMC グループ社長





IMC COMPASS 商慣行規範 倫理および公正な

l.	IMC Compass:	5
	A.IMC でのコンプライアンス:模範に従う	5
	B.公正な取引	7
	1.企業資産の保護	7
	2.公正な競争およびサードパーティーとの関与	7
	3.正確な文書化	7
	4.利益相反、インサイダー取引、汚職を行わない	8
	C.卓越性への動機付け-良好な労働管理	10
	D.仕事関係者との関係	10
	1.仕事関係者とのイベント	10
	2.贈答品	10
	E.均一なグローバルコンプライアンス	11
	1.取引制限	11
	2.海外制裁	12
II.	裏付けの文書:	13
ノヾ-		14





MC COMPASS:

A IMC でのコンプライアンス:模範に従う

IMC メンバーおよび従業員は当社の豊かな歴史と文化を正しい方法で誇ることができます。 これが当社の成功を支える原動力です。我々は価値を守り維持するために休みなく努力し、 それによって IMC はグローバルリーダーとなり、素晴らしい職場になったのです。

IMC Compass は高い倫理基準と法的な行動規範を促進し維持するための方法であり、当社のグループ企業および個々の従業員が常に適切に行動するようにします。

バークシャー・ハサウェイ・グループ (BRK) の一部であるということは、我々全員が、常時修正されオンラインで発行されるバークシャー・ハサウェイ倫理規範およびその他のポリシーの対象となることを意味します。バークシャー倫理規定の直近のバージョンはオンラインでは http://www.berkshirehathaway.com/govern/ethics.pdf で確認でき、本規範に添付されています。BRK 倫理規範およびポリシーは、IMC Compass およびコンプライアンスポリシーと共に、当社が全従業員、マネージャー、および代表者に期待する最小限の行動規範を形成します(「規範」)。

すべてのIMC グループ企業、すべての人員、ならびにIMC グループ企業(「IMC メンバー」)規定を実際かつ積極的に適用し、誠実に、忠実に、確実に、信頼性を持ち、説明責任を持ち、その他の責任を持ち、なおかつ他者を尊重して行動することが求められています。すべてのIMC メンバーはさらに、第三者やお客様(「仕事関係者」)と関わるときに、同じ価値と基準が確実に適用されるようにすることが必要です。

全てのリスクを予測できるわけではありません。このようなリスク の影響を最小限にするために、以下のガイドラインに従うべきです:

(i) 質問をする:ほとんどの場合、すべての事実とコンテキストを知らずに、リスクに対して準備し、実際のソリューションを考案することはほぼ不可能です。優れた予防行動は、明確な解釈、細部への注意、先々への計画から始まります。

(ii) 直観を信じる:取引やアクティビティで何かがおかしいと感じたら、立ち止まって質問します。個人的興味、個人の利益、または企業資産または情報を不適切に使用して個人の利益を得ようとすることは、完全に取り除く必要があり、決して行ってはいけません。直観的に不定説だと感じたことを行うことは決して正当化できません。このような場合は、さらに行動を起こす前にアドバイスを求めてください。





(iii) リスクについての情報を得る:最新の定期リスク精査、将来の事業計画および「バックグラウンドチェック」を行うことで、知らなくて驚きというようなことを最小限にすることができます。取引する相手について、関連するバックグラウンド、その他の過去および現在のアクティビティ、個人的な評価および組織的な評価などを含めて良く理解する必要があります。

(iv) 評価する:サードパーティーのアイデンティティや過去の行いについての事実を調査する前に、長期的な事業関係を結んではいけません。サードパーティーと関わる前に、そのサードパーティーが IMC の名前の下で活動し、あらゆる規範、ポリシー、決定および法的基準に準拠すると信頼できるかどうかを判断します。

(v) 記録をとる:IMCメンバーには、サードパーティーとの任意の取引およびやり取りに関する、企業ファイル、財務記録などを整理して記録することが求められます。

(vi) 情報の開示: あなたの報告は、直属のマネージャーにとっても IMC のより高いレベルのマネジメントにとっても非常に重要です。正確な報告があってこそ、事前にリスクに備え、「グレイ範囲」状況に対処できるのです。

(vii) 助けを求める:当社マネジメントは「オープンドア」ポリシーを実装しています。会社、地域、または国に関わらず、いかなるアプローチでも経営陣とコミュニケーションが取れます。Tefen 上級または法務部門であれば問題を迅速かつ的確に解決してもらえると思う場合は、関連データを経営陣宛に直ちにお送りください。

(viii) トレーニング:全 IMC メンバーチームは、倫理およ びコンプライアンスに関して教育を受け、トレーニングされ ています。IMC マネジメントおよびコンプライアンスは定期的な アップデートと、トレーニングコース材料を提供しています。

A. 報告:

実際の不正行為、またはその疑いがある場合に報告することは各人の務めです。善意により報告を行った報告者は、報告の結果としてのいかなる不利益または報復から保護されます。HR およびその他の業務事業関連問題は、直接マネジメントに報告すべきです。違法および非倫理的行動はマネジメントおよび/または BRK のコンプライアンスのホットライン(WWW.BRK-HOTLINE.COM)に報告すべきです。難しいまたは慎重に扱うべき場合は、匿名で報告することも可能です。



B 公正な取引

1 企業資産の保護

当社は、データの機密性、企業資産、および機密情報を保護することをお約束します。 会社が所有する資産や情報を乱用すると、ビジネスの運営を損ね、修復が不可能な損害、 コスト、訴訟、逸失利益、および会社の信用失墜につながる可能性があります。 そして善意。

このようなリスクは対象の資産が IMC メンバーまたは当社の任意の仕事関係者に属しているかどうかに関わらず存在します。したがって、IMC メンバーは合理的な程度の注意を払い、独占的な機密情報の開示を制限したり、その他のサードパーティーによる誤用および/または情報の開示を防ぐ必要があります。

あらゆる IMC メンバーは、コンピューターおよびオンラインメディアの使用時には IMC ポリシーおよび操作説明を厳格に守ることが期待されています。

2 公正な競争およびサードパーティーとの関与

我々は、全IMC メンバーおよびスタッフが、包括的な整合性とフェアプレー精神で行動することを期待しています。我々は、サードパーティーと善意で関わることの、固有の相互利益を認識しています。

IMC は、IMC の出版物または資料がサードパーティーの権利を不当に侵害しないように、さらに誤解を招く情報または参照を含まないようにモニターする、内部制御を維持しています。

他者が機密保持義務を違反するように操作、隠ぺい、不当表示、誘導すること、またはその他の不当な競争慣行は IMC COMPASS と矛盾し、明示的に禁止され、全 IMC メンバーは厳密に避ける必要があります。

3 正確な文書化

IMC メンバーが作成する企業文書は完全、公平、正確、適時であり、理解しやすい方法で作成される必要があります。IMC メンバーは、企業が適用される規制に沿って操業していることを保証することが期待されています。この点でアドバイスが必要な場合、マネージャーはTefen の IMC 法律および / または財務チームに連絡してください。

何らかのイベントの発生を反映している文書、記録、記録媒体を偽ったり、「後日付」、「 書き直し」、または訴求して変更することは、いかなる理由であれ認められません。

当社の社内ネットワークシステムは、リアルタイムの個別モニタリングを促進しています。 これにより、マネジメントは幅広い視野に立った長期的な事業計画、人員割当を実行し、未 承認または不適切な取引を防いだり、最小化できます。



4 利益相反、インサイダー取引、汚職を行わない

IMC マネジメントが許可しない限り、非公開情報はいかなる状況下でもサードパーティーに 共有されません。重要な理由は様々ですが、不用意な証券の「インサイダー取引」リスク、 あるいは誰かが行うその他の「誤った選択」を防ぐために行われます

各 IMC メンバーは、個人的な利益が IMC の利益と相反する状況を避けることを期待されて います。.個人的な関係または連携は、事前にマネジメントに報告すべきです。

従業員、オフィサーまたは外部コンサルタントに関わらず IMC メンバーに関与している全 員に対して、客観的かつ誠実に、さらに能力と専門性の限りを尽くしてサービスを提供する ように期待します。同様に、我々は仕事関係者が積極的に、何らかの形で IMC グループと 関係性を持つ、もしくはビジネスを行う過程で IMC グループの情報を取得する第三者に、 利益相反の結果としてこのようなインサイダー取引や不適切な活動の存在を観察し、 未然に防ぐよう義務付けることを期待しています。 全IMCメンバーは、地域、世界、および米国の「独占禁止法」および「 不正防止」法および倫理基準にコミットしています。





MC メンバーは以下を引き起こす可能性のある活動に関与することを禁止されています:

- (i) 独占、カルテルまたはトラストなどの禁止されているビジネス協定
- (ii) 政府または公共サービス役員への影響
- (iii) 政府または役人からの不適切な利益を保証すること
- (iv) 政府または役人の意思決定プロセスに不正に影響を与えること
- (v) 政府または役人に影響を与えることでビジネスを不正に守ること IMC は、汚職に関して禁止措置を適用しています。これには、「故意の黙認」または、それ 以外の法律に沿った業務を迂回または避けるための行動も含まれます。

当社は、政府または役人またはその他の人物から「お返し」を得るという不正な意図のある、直接または間接的な提供、支払い、現金振り込み、および金銭贈与、その他のメリットまたはそれ以外の価値の提供を明示的に禁止しています。

便宜を払ってもらうための支払金は、地域の法律で許容されていたとしても、明示的に禁止されています。IMC メンバーまたは仕事関係者はそのような支払に関与してはいけません。





C 卓越性への動機付け-良好な労働管理

多国籍グループとして、IMC メンバーに対し、地域の労働法を厳守した上で、地域の労働力の多様性と機会の均等を促進することを奨励しています。チームそれぞれの義務における卓越性、および個人のキャリアパスにおける卓越性に関する動機付けを信じています。

当社は、従業員を動機付けて仕事に集中できるように、法律で定められた最低要件以上の福利厚生を従業員に提供しようとしています。当社人事部門および安全部門は定期的に協働して内部グループポリシーを改善し、安全な「危険なし」、「ハラスメントなし」の労働環境を提供しています。

IMC は従業員の間に平等で、敬意にあふれ、プロフェッショナルな関係を育むことを奨励します。IMC はひいき、いじめ、虐待、およびセクシャルハラスメントを防止することを誓います。このようなケースは許容しません。調査し、結果として懲罰的行動や法的手続きにいたる場合があります。

世界的な金属加工業界のリーダーとして、IMC グループは最高と認められている基準を適用し、健康や安全、さらに環境保護のためのマネジメントシステムおよびプログラムを維持しています。IMC メンバーは、品質基準に完全に準拠しているとして、名高い規格協会により認証されています。AS 9100 Rev C, ISO 9001:2008、ISO 14001:2004 および OHSAS 18001:2007。

D 仕事関係者との関係

1 仕事関係者とのイベント

戦略的なマーケティング実践として、当社はスタッフおよび / または仕事関係者向けの技術的なワークショップおよび / またはマーケティングイベントを行います(「イベント」)。 当該イベントへの招待状は IMC ガイドラインおよび確立済の運用に沿ったものであるべきです。招待はそれぞれ透明性があり、招待客の従業員に向けたものであるべきです。

全イベントの開催場所、内容、参加者および目的は、外部の合理的な業界慣行として見直されるか、または IMC 製品に関係のない目的で割り当てられる場合は、マネジメントの承認が必要です。

2 贈答品

IMC メンバーおよび従業員は、あらゆる状況を考慮したうえで額面価格および合理的な価格でない限り、いかなる贈答品、支払い、景品、接待またはその他の優遇(「優遇」)を、現物であろうがそれ以外であろうが、提供または受領しません。いかなる優遇も、受領者がその返礼として何かする、あるいは何かをしないように誘導する、または影響を与えるために行われてはなりません。優遇は高額なものであってはならず、それが公開されるかどうかに関わらず、提供者および/または受領者および/または IMC メンバーを当惑させるものであってはなりません。



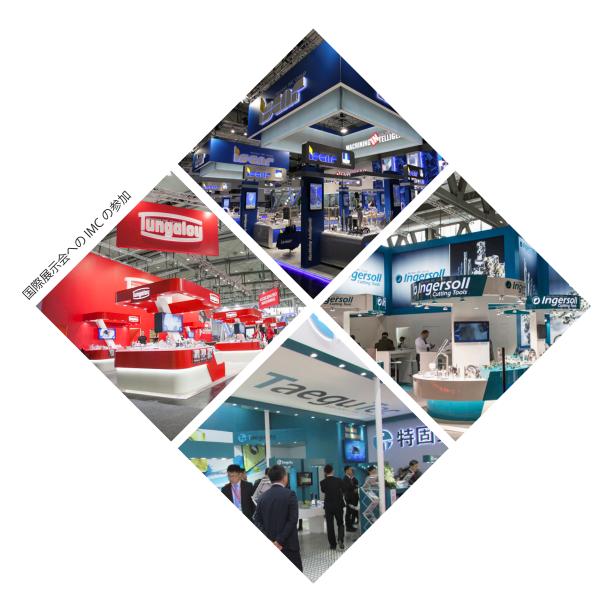
E 均一なグローバルコンプライアンス

1 取引制限

様々なグローバル市場で事業を行っている多国籍グループとして、当社 IMC メンバーは、 関連する法律および規制に完全に従うことを、文書および心中で、認識し、検査し、責任を 負うことが求められます。

当社マネージャーはあらゆる法的措置についての知識を有することを期待されてはいませんが、合理的な対策を行い、必要があればコンプライアンスチームに相談することが求められます。関連する売買関連の統制について、調査および相談が必要な場合もあります。それらは、IMC メンバーの営業地域、米国および / または関連する事業パートナーの営業地域の規制である場合があります。

各 IMC メンバーは所定のプロセスに厳密にのっとり、輸出入関連の規制、関税規則、税法 およびその他の取引制限についての指示を確認、検査、許可、許諾、承認および / または認 可すべきです。





2 海外制裁

IMC メンバーは、オンラインまたは印刷物であるかどうかにかかわらず、経時的に発行、更新および/または無効となる場合がある、適用地域法、UN 決議および米国の貿易制裁に従います。

現行の米国制裁プログラムはオンライン(http://apps.export.gov/csl-search#/csl-search) にて一覧表示されています。

IMC メンバーは、制裁に関する懸念がある地域の IMC コンプライアンスチームに相談してください。

現行の制裁プログラムに準じて、IMCメンバーは以下の地域内、または以下の保護下にある 団体との事業上の関与を包括的に控えます:地域法に準じた制裁に加えて、キューバ、イラン、北朝鮮、シリア。

さらに、IMC メンバーはサードパーティーと関与する前に、デューデリジェンスおよび適切 な調査を行い、それらが制裁の対象ではない、または制裁対象の人物 / 団体と関連していないことを確認します。

マネジメントは利用可能な出版物を継続的に常にモニターし、適用される反テロリズム、ボイコット、資産ブロック、取引妨害またはその他の外国取引制裁措置についての最新情報を 押場し 紹育します





実付けの書類

バークシャー・ハサウェイ社 「商慣行および倫理規範」







BERKSHIRE HATHAWAY INC. 倫理および商慣行規範

A. 範囲:

この倫理および商慣行規範はバークシャー・ハサウェのディレクター、オフィサー、従業員、およびバークシャー・ハサウェイ各関連会社のディレクター、オフィサー、従業員にも適用されます。.このようなディレクター、オフィサーおよび従業員を本書では集合的に「対象者」と称します。バークシャー・ハサウェイおよびその関連会社は本書では集合的に「当社」と呼ばれます。

B. 目的

当社は事業を行うにあたっての価値を誇りにしています。当社にはあらゆる種類の取引および関与において、最高レベルの事業倫理と個人の誠意があり、今後も維持していきます。このため、この倫理および商慣行規範は(1)企業の倫理規範へのコミットメントおよび法律の順守を強調する、(2)倫理および法的行動の基本的基準を設定する、(3)既知または疑わしい倫理または法的侵害の報告メカニズムを提供する、さらに(4)不正行為の防止および検出。

企業が事業を行う上で生じる倫理的な問題の多様性と複雑性を踏まえて、倫理および商慣行規範は大まかな指針としてのみ利用されます。倫理的に疑わしい状況にあたっては、対象者は、最高レベルの倫理基準への当社コミットを思い出し、監督者、マネージャーまたはその他の適切な人物にアドバイスを求め、当社の名前で行うあらゆる行動がこのコミットメントを尊重するようにします。疑わしい場合は、ウォーレン・バフェットのやり方を思い出してください:

「…従業員には、熟考した行動が翌朝地元の新聞の一面を飾りたいかどうか自問して欲しい。配偶者、子供たち、友人達がそうした記事を目にしてしまうの-です。-情報を掴んだ批判的なレポーターによって書かれた報告を読まれても良いかどうか考えて欲しい。」

C. 倫理基準

1. 利益相反

個人的な利益が、当社の利益に何らかの形で干渉する場合に、利益相反が生じます。対象者が、当社での業務を客観的かつ効果的に行うことを難しくする行動を起こす、または利益がある際に相反が生じます。当社における職位の結果として不適切な個人的便宜を受け取った時にも生じます。



利益相反はまた、対象者、またはその家族が、対象者またはその家族に対するローン、また は義務の保証は、利益相反を生み出す可能性があります。対象者が、競合他社、顧客または サプライヤーのために同時に働く場合も常に利益相反が生じます。

利益相反は必ずしも常に明確であるとは限らないので、不明な場合は、スーパーバイザーまたはマネージャーに相談するか、あるいは状況によっては、当社の最高財務責任者または最高法務責任者に相談してください。相反または潜在的な相反に気づいた対象者は、その件をスーパーバイザー、マネージャーまたはその他の適切な人物に知らせるか、または本規範のセクション E に記載の手順を参照してください。

当社の全ディレクターおよび上級オフィサー、[およびバークシャー・ハサウェイ関連会社 の最高経営責任者および最高財務責任者] は、合理的に判断して当該不一致が生じる可能性 のある実際の取引または関係を、監査委員会の議長に開示するものとします。監査委員会 により認可されない限り、当該取引またはパーティーに関してはいかなる行動もなされません。

2. 企業機会

対象者は、当社の役員会からの同意なく、企業資産、情報または地位の利用を通じて得た機会を利用することを禁じられています。いかなる対象者も企業資産、情報または地位を不適切な個人的利益のために利用しません。また、いかなる従業員も直接的または間接的に当社と競合しません。対象者は、可能な限り当社の正当な利益を促進する義務を負っています。

3. 公正な取引

対象者は、常にすべての相手に対して誠実かつ倫理的に振る舞うべきです。対象者は、善意でしかるべき配慮を持って行動し、競合他社、サプライヤー、お客様、同僚を倫理的に扱うことで、公正かつオープンな競争のみに関与すべきです。専有財産の盗用、所有者の同意なく得た企業秘密の保持、または他者の過去または現在の従業員による上記情報の開示の誘導は禁止されています。対象者は、特権情報の操作、隠匿、濫用、事実の誤った解釈、またはその他の不公正な慣行により、任意の人物に対する不当な優位性を得るべきではありません。

商用での接待および贈答品の目的は、善意による堅固な協力関係を築くためのものであり、お客様から不当な優位性を得る目的ではありません。(1) ビジネス慣行と整合していなかったり、(2) 法外な価額であったり、(3) 贈収賄であると解釈できたり、(4) いずれかの法律規定に違反したりするときは、対象者や対象者の家族は贈答品や接待を申し出たり、受け取ったりするべきではありません。対象者による、現金の提供または受領は禁止されています。対象者は、贈答品または打診された贈答品が不適切でないかと思う場合は、スーパーバイザー、マネージャー、またはその他の適切な人員に相談すべきです。



4. インサイダー取引

機密情報にアクセスできる対象者は、当社の事業を遂行する場合を除き、株式取引目的(「インサイダー取引」)またはその他の目的で、その情報を利用または共有することを禁じられています。当社に関するすべての非公開情報は、機密情報とみなされます。資料、非公開情報の所有時に、バークシャー・ハサウェイの株式を売買することは常に違法です。また、そのような情報を他者に「ヒントとして与える」ことも違法です。あらゆる対象者はインサイダー取引を禁じられていますが、バークシャーは当社のディレクター、上級オフィサー、および主要な従業員(「ディレクターおよび対象従業員」)に適用される特定の「インサイダー取引ポリシーおよび手順」を採用しています。本書はバークシャーのウェブサイトに投稿され、コンプライアンスの認証に関連してディレクターおよび対象従業員に定期的に送付されます。

5. 機密保持

対象者は、委任された機密情報の機密性を維持する必要があります。ただし、当社の適切な 法務オフィサー、または法律および規制により開示が求められる場合を除きます。機密情報 には開示された場合、競合他社にとって有益で、あるいは会社やその顧客にとって有害とな り得る公開されていないすべての情報が含まれます。さらに、サプライヤーおよび顧客が当 社に委託した情報も含みます。機密情報の保管義務は、雇用契約終了後も継続します。

6. 企業資産の保護と適切な利用

全対象者は、企業資産の保護に努め、その効果的な使用を保証する必要があります。盗難、不注意、および無駄は当社の収益性に直接的な影響があります。不正または盗難の疑いがある場合は、直ちに報告して調査すべきです。当社機器は当社事業以外に使用すべきではありませんが、偶発的な個人利用は認められています。

当社資産の保護に対する対象者の義務には、専有情報も含まれます。専有情報には、企業秘密、特許、商標、著作権などの知的財産、および事業、マーケティング、サービス計画、エンジニアリングおよび製造のアイデア、設計、データベース、記録、給与情報、および非公開の財務情報やレポートなどが含まれます。これらの情報の認可されていない使用または配布は、当社ポリシーに違反します。法的に問題でもあり、民事または刑事罰を引き起こす可能性があります。

7. 法律、規則および規制順守

書面および心中両方において、法律に従うことは、当社の倫理基準の基礎です。当社事業を行うにあたり、対象者は適用される政府の法律、規則および規制を、米国内、さらに当社が事業を行っている米国以外の管轄権において準拠することが求められます。すべての対象者がこれらの法律について詳細に知っていなければならないわけではありませんが、



適用される地域、州、および国の法律についてよく知った上で、スーパーバイザー、マネージャー、またはその他の適切な人員に助言を求める時期を判断することが重要です。

「禁止されている事業慣行ポリシー」文書には法律の順守に関する当社ポリシーが規定されています。特に、禁止されている提供または支払、贈答品または接待、特定の国家および人物との取引、会計管理、正確な記録などの内容を扱っています。このポリシーはシニアマネージャーが持っており、全従業員が利用することができます。

8. 適時かつ誠実な公開。

証券取引委員会、およびその他の規制機関向けに当社が作成または提出したレポートや文書、さらに当社が作成したその他の公開コミュニケーションについては、当該レポートおよび文書の準備に携わった当事者(財務またはその他レポート、および当該レポートおよび文書に含まれる情報の準備に関与した当事者を含む)は、包括的、公正、正確、適時かつ理解しやすい開示を行うべきである。該当する場合、当事者は包括的で正確な財務および会計データを開示に含めるべきである。当社の独立公開監査人または投資家の誤解を避けるために、故意に情報を秘匿または偽ったり、事実を誤って発表したり、事実を削除すべきではありません。

9. 著しい会計不足

CEO および上級財務オフィサーは、

以下について懸念がある場合、直ちにその情報を監査委員会に報告すべきである。(a)財務報告に対する内部制御の設計または業務における著しい不足で、企業が財務データを記録、処理、要約および報告する機能に影響を与える可能性がある、または(b)物質的であるかどうかに関わらず、企業の財務報告、開示、または財務報告についての内部制御に大きな役割を果たしているマネジメントまたはその他の従業員が関与する任意の不正。



D. 免責

管理職またはディレクターに対する本規範の免除は、当社の役員会またはその監査委員会によってのみなされ、法律または証券取引所規定の求めるところにより直ちに開示される。

E. 倫理基準違反

1. 既知の違反またはその疑いの報告

当社のディレクター、CEO、上級財務責任者および最高法務責任者は本規定の既知または疑いのある違反を速やかに議長に報告する当社の監査委員会対象者全員は、既知の違法または非倫理的行動またはその疑いがある場合に、スーパーバイザー、マネージャーまたはその他の適切な人物に相談するべきです。上記対象者は、会計、社内会計管理、または監査案件に関して申し立てを報告する場合と同じ方法で、疑わしい行動を報告することができます(望ましい場合は、匿名で)。サードパーティー組織、NAVEX Global(フリーダイヤル800-261-8651 またはウェブサイト http://brk-hotline.com)。米国以外の当社従業員は、別の匿名による報告手順が利用できます。善意により上記報告を行った人に対するいかなる報復行為も許されません。当社の監査委員会はこの禁止事項を厳しく実行しています。

2. 違反の説明責任

当社の監査委員会またはその被指名人が、本規範が、直接、違反を報告しなかったことにより、または違反に関連する情報を公表しなかったことにより破られたと判断した場合は、違反した相手方はオフィスからの退去または免職を含む懲罰により、非準拠に対する懲罰を受けることとする。懲罰には、関与した個人に対して違反と判断された旨の書面による通知、監査委員会による問責決議、関与した人物の降格または配置転換、給与または福利厚生付き/なしでの停職が含まれます。本規範の違反は法律違反とみなされる場合があり、違反した相手方および当社に対する刑事処分または民事処分が下される場合がある。全対象者は、不正行為についての内部調査への協力を期待されます。

F. コンプライアンス手順

本規範の違反に対しては当社が一丸となって早急かつ一貫した行動を確実にする必要があります。しかしながら、違反が生じたかどうか判断が難しい場合があります。なぜなら、発生するかもしれないすべての状況を予測することは不可能だからです。そのため、新たな質問や問題に対処する方法が重要です。留意するステップがあります:



事実をすべて把握していることを確認します。適切なソリューションを見つけるには、可能 な限り多くの情報が必要です。

自問する:特に何をするように依頼されているのか?非倫理的または不適切に見えるか? 常識的に判断します。非倫理的または不適切に見える場合は、おそらくそうなんでしょう。

自身の責任および役割を明確にする。ほとんどの場合、責任は共有されています。同僚は知 っていますか?他の人を巻き込んで問題を討議すると役立つ場合があります。

問題をスーパーバイザーと討議します。これがあらゆる場面に対する基本的なガイダンスで す。多くの場合、スーパーバイザーのほうが問題に対する知識が豊富であり、意思決定プロ セスの一部として相談されたことに感謝するでしょう。

当社リソースにヘルプを求める。問題をスーパーバイザーと討議することが不適切または不 具合がある場合、あるいはスーパーバイザーの回答が不適切だと思う場合は、最寄りのオフ ィスマネージャーまたは人事マネージャーと討議します。

倫理的侵害は報復の恐れなく信頼を持って報告することができます。あなたの個人情報を 秘密にする必要がある場合は、匿名性は、当社の法的義務に準じた最大限の範囲で保護さ れます。当社はいかなる場合でも、善意で倫理的侵害を報告した人に対するあらゆる報復 を禁じています。

相談してから、行動する。どうしてよいかわからない場合は、行動する前に相談してくだ さい。



